



PTAおやこあんぜん会

発行／(公財)富山県PTA親子安全会 編集／広報委員会

富山市舟橋北町7-1 富山県教育文化会館内 TEL (076)433-2094 FAX (076)433-2096 E-mail anzenkai@ch.mbn.or.jp

公益財団法人富山県PTA親子安全会 講演会(第7回富山県PTA連合会会員大会)

子は育ち 親も育つ 楽しまなくっちゃもったいない 高野 優さん

三姉妹を育てながら親として成長できた喜びを漫画を描きながら話すという独特のスタイルで講演を行う高野さん。NHK Eテレの司会を務めたり、40冊以上もの著書を出版したりして、お母さん方にも大変人気のある方です。「富山では高野さんと触れ合える機会がほとんどない。この機会を逸するといつ会えるか分からない！」当会に届いた1通の要望書から高野さんのご来県を乞う熱烈な気持ちと期待感が伝わり、今回の講演が実現しました。



子は育ち親も育つ……三人の子育てを通して

長女は反抗期とその後、思春期があった。子供との関係に悩んでいるときに、臨床心理士の田村先生から子供の様々な行動が「私に関心をもって」というアピールだと聞いた。思春期と闘って一番しんどいのは子供である。子育ては長い長い闘いだから100%の力ではなく、少し距離をおいて、ゆるゆると見守ることが大事。

二女は乳児のころ発達に遅れがあり、リハビリに通っていた。リハビリの忙しさや出口の見えない不安に、トンネルに入ってしまったように感じた。そんな時、二女のがんばる姿と、「私はこんなに笑っているから、お母さんも笑って」と感じさせてくれた笑顔があった。子供を輝やかせるのも曇らせるのも、親次第である。

三女はサッカーを頑張っている。困難の連続だが、それでも努力する姿を見て、「好きなことがあるということは大きな武器になる」「好きなことをしている自分が大好きである」「自分を認められるということは相手も認められる」ということを教えられた。ぜひ子供の一番好きなことを見つけ、応援してあげてほしい。

私たち大人は、子供から教わるべきことが多い。そういう子供に感謝しかない自分である。



リハビリをがんばる二女の笑顔を描きながら

地域の方との子育て……先生との思い出から

私には完璧すぎるほどの姉がいる。両親からは「お姉ちゃんはあるのに、どうしてあなたは……」と言われ続けた。そんな言葉は胸の奥にずっと残る、あざの残らない虐待のようなもの。そんな時に小学校で「お前は本当にいい子だ。お前は何も変わらなくていいからな。」言ってくれた先生がいた。自分にとっては「お守り」のような言葉だった。どんな境遇に置かれていても、温かく見守ってくれる大人がいれば子供は救われる。たくさんのお会いがある人の人生の方がより豊かになる。人は人でしか育たないものである。

講演会感想

- 貴重な体験を聞けてよかった。私も高野さんと同じように、子供が生まれた時に「生まれてきてくれてよかった」「大きくなってくれるだけでいい」と思っていた。今、高野さんから忘れかけていた事を思い出させてもらった。
- 子供は家庭環境に恵まれなくても、周囲の大人がしっかりと愛情を注ぐことで人を信じる心が育つということを知り、衝撃を受けた。子供は社会の宝。わが子だけではなく、みんなで大切にかかわってほしいと思った。
- 笑いあり涙ありの話で、とても感動した。高野さんと小学校の先生との思い出、運動会の弁当の裏話は特に号泣ものだった。これからの子育て、私自身の生きるための力をたくさんいただいた。

令和元年度 災害報告〈1・2学期分〉

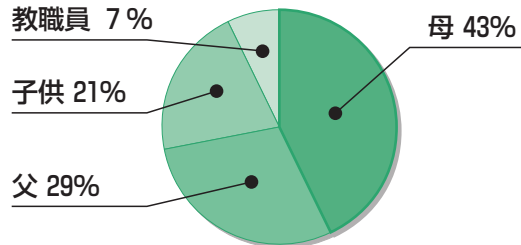
12月現在の災害報告は共済金給付報告が14件、損害賠償金給付報告が1件となっています。運動会や文化祭・バザーでの報告は無かったのですが、PTA親子活動中（ドッジボール・ビーチボール等）による保護者の事故が増えています。親子で楽しむレクリエーションですが、保護者の皆様におかれましては、子供たちの前でも決して張り切り過ぎず、しっかり準備運動を行ってから活動していただくようお願い致します。

今年度は、砺波地区・氷見地区・魚津ブロックで「安全教育研修会」を開催しました。これからも、様々な機会を捉えてPTA活動における安全意識の向上と災害・事故等の未然防止に努めてまいります。

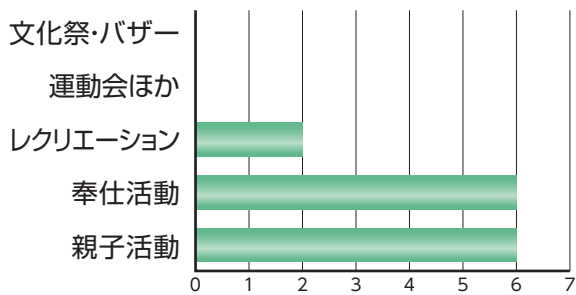
PTAあぜんキーワード 見舞金（共済給付金）

- ★安全会ではこうしたPTA活動中のけがに見舞金を給付しています。見舞金の請求は、完治するまで待たなくても手続きできます。また、通院1回から支給されます。
- ★他から治療費を受給したり、健康保険で診察してもらったり、他の傷害保険で給付を受けたりしたときも対象となります。
- ★災害発生より3年以内なら請求可能です！

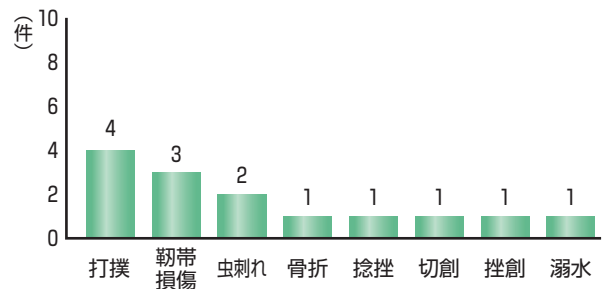
■受給者別割合（計14人）



■活動・行事別件数



■傷病名別件数



皆様からたくさんの寄付金が寄せられています！

PTA親子安全会では、修学への意欲をもつ子供たちのより一層の支えとなるよう就学奨励金を給付しています。この就学奨励金に充てる目的で、皆様からのご寄付を募集しています。今年度は2月21日現在、下記の皆様から13件34万円のご寄付をいただきました。ありがとうございます。今後も引き続き寄付金の募集をしていますので、ご協力をお願いいたします。

〈法人〉

- ・(株)オートボディテクノ富山
- ・(株)ホンダセンター富山
- ・富山総合ビルセンター株式会社
- ・あおば税理士法人
- ・松島工業株式会社
- ・(有)サンクリーン ユー&ミー 代表取締役 竹本伸生
- ・新高清掃株式会社 代表取締役 金井武史
- ・富山いすゞ自動車株式会社 代表取締役社長 池田治郎
- ・(有)こえだでんき 代表取締役 肥田達巳
- ・他 1法人

〈個人〉

- ・深松 茂
- ・村西多美子
- ・林 由希

来年度より 金額が変わります！

○年会費

児童・生徒・教職員等一人につき

旧200円 → **新260円に**

○第5号様式 診療書文書料

旧500円+消費税

→ **一律1,500円に**

(全額 安全会負担)

令和元年度 広報委員紹介

- | | |
|-----|---------------|
| 委員長 | 寺内 真 |
| 委員 | 板倉 博人(入善・理事) |
| | 古澤 京子(滑川・理事) |
| | 高井 衛(上市・理事) |
| | 越前 悟(立山・理事) |
| | 河上 仁栄(富山・理事) |
| | 高柳恵理子(富山・理事) |
| | 中島 正治(射水・理事) |
| | 澤田 喜成 |
| | (砺波ブロック・判定委員) |

編集後記

平成から令和へ、大きな節目の年度が終わろうとしています。年号とともに皆さんの生活の中でも沢山の変化があったかと思いますが、親子を思う気持ちは、いつでも、いつまでも変わることはありません。

当会では、大切な子供たちが日々健やかに笑顔で過ごしていけるように、そしてそれを支える保護者が安心してPTA活動に取り組んでいけるように、引き続きサポートを続けていきたいと思っております。今後も皆様のご支援ご協力を宜しくお願い致します。

